

. 2003 年度研究会日誌

| 月/日 | 報告内容 | 報告者 |
|-----------------------------|--|------------|
| (2003) | | |
| 6/24 | 研究会 Fred Coalter の「福祉とスポーツ」 - イギリスにおけるスポーツ政策論、特に福祉国家論との関係の現状 - | 内海 和雄 |
| 10/31 ~ 11/1 秋季研究合宿 (箱根仙石寮) | | |
| | 法人化とスポーツ科学研究室の課題 | 藤田 和也 |
| | オーストラリアのスポーツ政策研究の現状と課題 | 尾崎 正峰 |
| | Personal experiences with coaching in Japanese sports (NBLF) Compared to sports management in Germany | ハラルド・ポルスター |
| | メディア・スポーツ論の現在 | 鬼丸 正明 |
| 11/25 | ゲスト研究会 グローバル化・新帝国・スポーツ - 社会学の最前線 清泉女子大学教授・東京大学名誉教授 | 庄司 興吉 |
| 12/16 | 研究会 私学体育会運動部の抱える今日の問題 - 私立 C 大学の事例 - | 岡本 純也 |
| (2004) | | |
| 1/27 | 研究会 オシクラゴウに関する資料紹介とデータ整理 - ディープ・プレイ (その 2) - | 高津 勝 |
| 3/30 ~ 31 春季研究合宿 (学術情報センター) | | |
| | エリアス研究の現状 | 坂 なつこ |
| | スポーツインターナショナルとコメンテルン - モスクワ資料調査に基づいて - | 上野 卓郎 |
| | テレビ視聴の現状と課題 | 早川 武彦 |
| | 研究部総括・方針 | 研究部 |